

人口と世帯		人口	33,870人	(21人減)
	男	17,327人		(増減なし)
	女	16,543人		(21人減)
12月1日現在	世帯	13,320		(13世帯増)
()は前月比	外国人登録数		635人	



**新年明けまして
おめでとうございます**

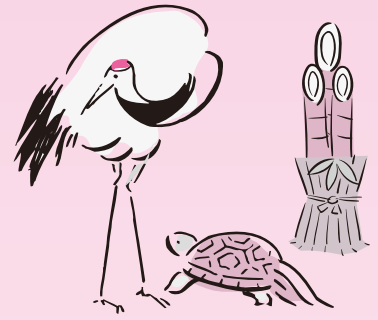
新春に輝く 『だるま』たち

町内には、だるま屋さんが5軒あります。『東京だるま』と呼ばれ、それぞれに特徴があり、個性的なその『だるま』は人気があります。新春を迎え、各地のだるま市などで、これからこの『だるま』たちがお目見えします。

おもな内容

年頭のあいさつ	2~3
民生委員・児童委員(社会福祉委員)を紹介します	4~5
みずほ伝言板	6~8
確定申告の準備を 駅伝競走大会 交通規制のお知らせ 囃子員と臨時職員(パート) 登録者 募集 ほか	
福祉	9~11
心身障害者(児) 交通費等助成金支給事業 高齢者の障害者控除 ほか	
インフォメーション	14~16
老齢基礎年金の繰上げ・繰下げは慎重に ほか	
教育委員会からのお知らせ	17~19
郷土歴史講演会 ほか	

あいさつ



共に支え合うまちづくりを目指し

瑞穂町長

石塚幸右衛門



あけましておめでとう
ございます。
皆様にはお健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。
この一年が皆様にとりまして幸多き年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

私たちは、日ごろ忙しく、なかなか自分自身のことや周囲のことを振り返ることができませんが、お正月は、昨年を振り返り、また今年の家族の目標を決める良い機会でもあります。私も行政を預かる者として、行政活動について振り返り、本年の決意についてまとめたいと思います。

各家庭においても収入が増えず、燃料費や食料費の値上げなど心配が多いことと思いますが、町村の財政運営も厳しい状況が長い間続いています。

夕張市財政破綻の報道は、私たちに衝撃を与えましたが、その後、再建のために実施された行政サービスの大幅削減が、市民生活にどれほど大きな影響を与えるのか、時間を追う毎にはつきりと見えてきました。今、夕張市民は自ら財政再建に取り組もうとしています。大きな試練を乗り越えるのは、人智を結集する以外に手立てはありません。

瑞穂町においても、私たちの生活基盤を支えるのは、これまでそうでしたが、また将来においても、町民、議会、行政の協働の外にはないものと確信しております。

瑞穂町は、今後も町の健全財政を維持するとともに、協働のまちづくりを一層推進してまいります。本年も町の将来を見据えて、各種施策に取り組み所存です。

残堀川改修工事完成

昭和三十四年残堀川最下流の立川市から着工した改修工事は、昭島市、武蔵村山市、瑞穂町と順次上流に向かって工事が進み、本年竣工の運びとなりました。これまで時折、浸水に悩まされてきた周辺の方々の不安が解消されます。

町ではこの残堀川改修工事竣工を祝して、五月には完成記念式典を挙行し、同時に残堀川沿線自治体と協力して記念イベントを開催する予定です。

これまで多くの方々の悩みを飲み込んで流れていた残堀川は、瑞穂町民の憩いの流れに変わり、カワセミも戻ってきています。人と自然が調和する流れとして、多くの方々に関心される川となることを願ってやみません。

子育て支援強化

子育てを支援するため、これまで児童手当の拡大、乳幼児医療費

の助成や義務教育就学児医療費の助成を進めてまいりました。平成二十年度は、更に未就学児童の医療費の全額無料に町として取り組み、また生後間もない乳幼児全員の訪問事業など子育て支援施策の充実に取り組めます。

介護保険の負担軽減

介護を必要とする人を支える介護保険は、住民税の課税状況によつて保険料が決定されますが、国の税制改正による急激な負担増を抑制するため緩和措置が講じられてきました。しかし、平成二十年度から緩和措置がなくなり、本来の保険料計算になります。

瑞穂町では、負担を軽減するため、できる限り現行のまま据え置き、この制度を支えてまいります。

将来に向かって、大きな希望を見出す良い年とするため、町民の皆様と議会のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

年頭の

平成20年
ね 子 年



誇りと思いを

よせるまちに

瑞穂町議会議長

尾作武夫

新年あけましておめでとう、ございます。

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返る事で

地球温暖化、原油の高騰など、わが国にも多大なる影響をもたらしました。

また、国内では、衆参ねじれ国会、年金記録問題、C型肝炎訴訟、食品偽装、防衛省贈収賄事件などが大きな社会問題になりました。一度失った信頼を回復することは容易なことではありません。一方で、サッカーや野球では、激戦を制してオリンピック出場を決めるなど明るいニュースもありました。

町の発展に向けて

昨年は、都市基盤整備事業から福祉、教育に至るまで、さまざまな事業が開かれました。

都市計画事業では、駅西、殿ヶ谷両地区の区画整理事業も順調に進み、念願の残堀川の改修工事も近々完了を予定しております。また、駅東口広場および駅東の都道166号線(旧国道16号)拡張事業の計画案が都から示されました。町の玄関口としてふさわしい内容となるように、引き続き注視してまいります。

産業では、殿ヶ谷地区に大型店が出店しました。既存の商店街との共存共栄、交通対策については大きな課題と受け止めています。

11月には、姉妹都市のモーガンヒル市から5名の訪問団が初来町され、リサイクルプラザ、民間大手企業の視察を行いました。また、産業まつりにおいては、町の文化や伝統芸能に高い関心を示しました。今年も、中学生を対象に相互交流も行う予定です。

防災では、消防団第2分団が都のポンプ操法大会で優勝し、

全国大会への出場を決めました。日ごろの消防団の活動に敬意を表するものです。

福祉では、介護保険法が改正されましたが、介護予防への取り組みを一層積極的に行うよう求めました。また、今年4月から開始される後期高齢者医療制度については、都から示された案に対し、改善を求めるよう関係機関に意見書を提出しました。

教育分野では、瑞穂中学校耐震工事や第五小学校トイレ改修工事など、教育環境の整備を行いました。また、町で初めてとなる「子どもフェスティバル」「子ども議会」が開催されました。中でも子ども議会では、子どもたちが身近な問題を取り上げて一般質問を行ってくれました。参加してくれた子どもたちの質問は、他人への思いやりがひしひしと感ぜられるものでした。

瑞穂町の子どもたちは、皆様のご協力のおかげで、健やかに育っています。次の世代を担う子どもたちが、この町に誇りを持ち、将来故郷として思いを寄せられるように、議会としても全力を傾けて取り組む所存であります。

議会改革への取り組み

地方分権一括法により、地方自治体がさまざまな政策を自ら取捨選択するようになりました。それは、今まで横並びだった自治体サービスに格差を生じさせています。それだけに議員の役割はこれまで以上に重要になります。

そうした中で、昨年の12月に議員定数を含め議会改革を目的とする、議会活性化特別委員会が発足しました。議決権という大変重要な立場を与えられていることを議員のおの真摯に受け止め、厳正で公正な判断を下すとともに、開かれた透明性のある議会にするべく、新しく構成された議会の下、論議を重ねてまいります。皆様からの貴重なご意見を、ぜひ議会までお寄せいただければ幸いです。

本年も、町民の皆様のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますとともに、ますますのご健勝とご多幸を心よりご祈念申し上げます。新年のごあいさつとします。



福祉委員)を紹介します



安住町・表町
石塚 壽則
殿ヶ谷 807-7
☎556-0262



仲町・中芝町
大口 芳久
殿ヶ谷 1060
☎557-0862



東砂町・丸町
村上 育男
石畑 1602-11
☎557-3232



西砂町
飯田 祐子
石畑 241-19
☎557-3230



神明町・上仲町・旭町
白井 喜代江
石畑 1883
☎557-0695



表東町・表上町
吉岡 亨
石畑 14-4
☎557-4386




東一丁目
吉岡 丈恵
箱根ヶ崎 2536
☎557-7177



西一丁目
池田 弘
箱根ヶ崎 28
☎557-0476



二丁目・東三丁目
山崎 関男
箱根ヶ崎 116
☎557-0008




担当地区

氏名(敬称略)

住 所

電話番号

記載内容



民生委員・児童委員・主任児童委員の家には、目印として紺の表札があります。

**お住まいの地区の担当委員を
ご確認ください。**

『私たちは、皆さんの身近な相談相手です』

平成19年12月1日付けで、厚生労働大臣より民生委員・児童委員として、また町長より社会福祉委員として36名の方が委嘱されました。

日常生活でお困りのときは、地区の民生委員・児童委員にご相談ください。主任児童委員は児童福祉に関することを専門として、町全域を担当します。相談内容や個人の秘密は守ります。安心してご相談ください。

任期は、平成19年12月1日から平成22年11月30日までの3年間です。

なお、今回の改選から4名の委員を増員したことに伴い、担当地区に変更がありましたので、地域の担当委員をご確認ください。

問合せ
 福祉課 ☎ 557-7620

民生委員・児童委員（社会）

	<p>旭が丘 (1~8号棟)</p> <p>岩田 美智子 むさし野 1-1-6-404 TEL 578-1725</p>		<p>春日町</p> <p>小沼 サト子 長岡 4-11-16 TEL 557-3787</p>		<p>中三丁目</p> <p>立花 彰 箱根ヶ崎 458-7 TEL 557-2822</p>
	<p>旭が丘 (9~20号棟, 34号棟)</p> <p>坂本 一雄 むさし野 1-3-20-403 TEL 555-3911</p>		<p>愛宕町・水保町</p> <p>川鍋 悦子 長岡長谷部 313 TEL 557-0059</p>		<p>西三丁目</p> <p>小山 勝 箱根ヶ崎東松原 25-7 TEL 557-5434</p>
	<p>旭が丘 (21~33号棟)</p> <p>増岡 登喜子 むさし野 1-2-12-307 TEL 555-0184</p>		<p>二本木町（東側）</p> <p>塩澤 千代乃 二本木 685-15 TEL 556-0606</p>		<p>四丁目・五丁目</p> <p>田嶋 俊幸 箱根ヶ崎 391-1 TEL 557-3750</p>
	<p>さかえ町</p> <p>平沢 澄子 むさし野 2-48-14 TEL 552-1538</p>		<p>二本木町（西側）</p> <p>橋本 日登美 二本木 554-45 TEL 557-7485</p>		<p>六丁目・七丁目</p> <p>高森 伊佐男 箱根ヶ崎 2256 TEL 556-0907</p>
	<p>富士見町</p> <p>佐々木 つづ子 むさし野 2-24-21 TEL 551-3623</p>		<p>駒形町・高根町 町道2号線（東側）</p> <p>戸谷 勇 二本木 777-3 TEL 557-3208</p>		<p>八丁目・九丁目</p> <p>會田 悦子 箱根ヶ崎 224 TEL 557-0970</p>
	<p>南平町（南側）</p> <p>五十嵐 耀子 南平 2-26-15 TEL 555-1107</p>		<p>高根町 町道2号線（西側）</p> <p>栗原 昭 高根 186 TEL 557-0638</p>		<p>松原町（南側）</p> <p>福泉 まさ子 箱根ヶ崎西松原 25-1 TEL 557-4797</p>
	<p>南平町（北側）</p> <p>岩槻 文 南平 2-11-9 TEL 554-9777</p>		<p>富士山町</p> <p>森田 孝子 駒形富士山 271 TEL 557-2197</p>		<p>松原町（北側）</p> <p>有路 富美子 箱根ヶ崎西松原 36-33 TEL 556-3295</p>
	<p>主任児童委員</p> <p>石川 任 長岡 1-12-1 TEL 556-1062</p>		<p>栗原町</p> <p>伊藤 隆秀 二本木 392-3 TEL 556-0328</p>		<p>長岡町（東側） ・東長岡町</p> <p>長澤 勇 長岡 1-28-1 TEL 557-1181</p>
	<p>主任児童委員</p> <p>池谷 典子 箱根ヶ崎 2290-9 TEL 556-1236</p>		<p>松山町</p> <p>安田 靖 高根 653-59 TEL 557-2564</p>		<p>長岡町（西側）</p> <p>田中 孝子 長岡長谷部 227 TEL 557-2583</p>